

## 個別支援学級 では こんな学習を しています。



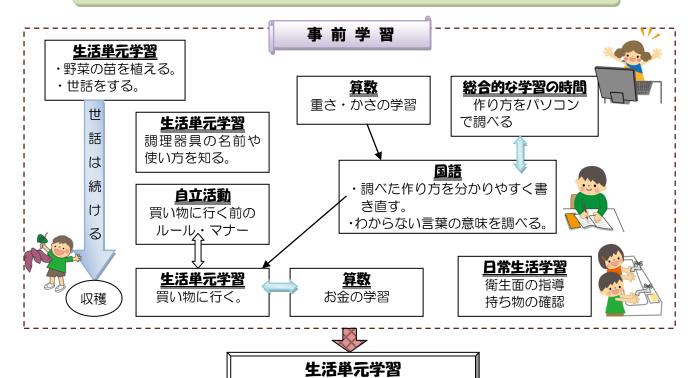
個別支援学級では、一人一人の発達の段階や特性を把握して、個々に応じた指導を行っています。(学習形態は、個別、グループ、一斉と様々です。)

どの教科の指導においても、「生きる力」を育成することを目的としています。また、「生きる力」を支える、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を大切にしています。将来、自立し社会参加するための基本的な学習を、体験的な活動を多く取り入れ学習しています。

教科・領域	
32711 12224	◆基本的生活習慣の技能の向上と習慣化
日常生活学習	あいさつ、返事、今日の天気・気温、今日の予定、衣服の着脱、たたみ方、体力づくり、衛生面、集団行動、日直のしごと、係のしごと等
	   ⇒毎日1時間目は、日常生活学習の時間を設定し、
	①朝トレ(体力づくり)
	②連絡帳を書く(今日の天気・気温、今日の予定、連絡事項)
	③衛生面、集団行動、日直のしごと、係のしごと、衣服の着脱、たたみ方
	等の指導をしています。
生活単元学習	◆具体的な生活体験活動を通して、見通しをもって生活する力を育てる。
	・学期ごとの行事を知り、掲示物を作る。
	・季節の様子を知る。(年中行事、草花、食べ物など)
	・市内小学校特別支援学級の行事を知る。
	・行事にスムーズに参加できるように事前学習をする。
	・学級園で野菜などを育てる。
	・作った野菜などを使い、調理実習をする。
総合的な学習	◆自ら学び、自ら考える力を育成する。
の時間	・主にパソコンでの学習(行事等の事前調べ学習、地域をしる など)
自立活動	◆様々な困難の改善、克服のための知識、技能、態度、及び習慣を養う。
	①健康の保持(生活のリズムや生活習慣の形成など)
	②心理的な安定(情緒の安定、状況の理解と変化への対応など)
	③人間関係の形成(他者とのかかわり、自己の理解と行動の調整など)
	④環境の把握(的確に判断し、行動できるようにする。)
	⑤身体の動き(日常生活に必要な基本動作、作業に必要な動作など)
	⑥コミュニケーション(状況に応じたコミュニケーションなど)
	*以上の項目を児童一人一人に合わせて、学校生活全般や自立活動の時間の中
	で指導していきます。 <b>ヘロヴルチに心面な</b> 言語の理解なが言語の主題もなおてる
玉 語	◆日常生活に必要な言語の理解及び言語の表現力を育てる。 ・其本的には教科書にいった覚習をします。
	・基本的には教科書に沿った学習をします。
	・児童の学習進度に合わせて、進めていきます。
	・定着するまで繰り返し学習します。

算業		◆数や量に関する基礎概念の育成と数量的経験の拡大を図る。
	米九	・基本的には教科書に沿った学習をします。
	釵	・児童の学習進度に合わせて、進めていきます。
		・定着するまで繰り返し学習します。
Ø I		◆手指機能の向上を図り、表現する喜びや豊かな情操を育てる。
		・マイカレンダーづくり(季節に合ったものを、折り紙で作る。
	エ	・招待状づくり
		<ul><li>季節の絵</li></ul>
		・工作など
音	楽	◆表現する喜びや豊かな情操を育てる。
		今月のうた、リトミック、リズム遊び、市内交流会で歌う歌   🛂 👫
		やダンスの練習、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、合奏など
		▲ 御床へ必要と仕事へも I ± 四フ
	育	◆健康の増進と体力の向上を図る。
		・交流学級の体育に参加する。
体		・毎日の朝トレ(ラジオ体操、校庭の遊具、なわとび、
		トランポリン、筋肉トレーニング、ストレッチ、マラソンなど)
		・朝マラソンへの積極的な参加

## ☆こんな流れで学習を進めることもあります。☆



**図工** 野菜となかよし (絵画)





<u>国語</u> 感想文を書く。

「ピザパーティをしよう。」